

目 次

1	平成 30 年度の博物館運営	1
	■ 事業の概要	
	主要実施事業	
	■ 統計資料	
	予算・決算	
	月別入館者数	
	館外事業参加者数	
	博物館利用者数	
	■ 出版活動	
	出版物	
	図書販売実績	
	■ 施設管理	
	第 2 展示室利用状況	
2	展示公開事業	6
	■ 流山市立図書館・博物館開館 40 周年記念「Hoi! オランダ 利根運河をつ	
	くったムルデルさんの国 オランダの絵本原画展」	
	■ 企画展「小金牧～絵図・古文書・発掘調査から見た牧と村～」	
	■ 企画展「ちょっと昔の暮らし」	
	■ 特別史跡指定記念！千葉県まるごと加曽利貝塚イヤー「加曽利貝塚ミニ展	
	示（縄文時代中期編）」	
	■ 特別史跡指定記念！千葉県まるごと加曽利貝塚イヤー「加曽利貝塚ミニ展	
	示（縄文時代後期編）」	
	■ テーマ展示「よみがえる乾板写真 吉野誠の世界」	
3	教育普及事業	10
	■ 企画展関連事業	
	流山市立図書館・博物館開館 40 周年記念「Hoi! オランダ 利根運河を	
	つくったムルデルさんの国 オランダの絵本原画展」関連事業	
	企画展「小金牧～絵図・古文書・発掘調査から見た牧と村～」関連事業	
	企画展「ちょっと昔の暮らし」関連事業	
	特別史跡指定記念！千葉県まるごと加曽利貝塚イヤー「加曽利貝塚ミニ展	
	示」関連事業	
	■ 寺子屋講座	
	■ 寺子屋大学	
	■ みりん学講座	
	■ 博物館子ども教室	
	出前子ども教室「セントラルパークフェスタ 2018」	
	■ 共催・協働事業	
	■ 博物館実習生の受入れ	
	■ 講師派遣	
	■ 職場体験学習	
	■ 教職員研修	
	■ インターンシップ	
4	調査研究事業	14
5	市史編さん事業	15
	■ 流山市史編さん審議会	

	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業 <ul style="list-style-type: none"> 古文書の解説 市史講座「古文書講座」 	
6	収集保管事業	17
	<ul style="list-style-type: none"> ■ 新収蔵資料 ■ 二次資料 ■ 資料の館外貸出し ■ 資料の閲覧・撮影・転載許可 	
7	文化財保護・活用事業	20
	<ul style="list-style-type: none"> ■ 流山市文化財審議会 ■ 指定文化財 <ul style="list-style-type: none"> 流山市内の指定文化財数 千葉県指定文化財 流山市指定有形文化財 流山市指定無形文化財 流山市指定民俗文化財 流山市指定記念物 国登録有形文化財 ■ 文化財保護推進事業 <ul style="list-style-type: none"> 文化財調査事業 文化財管理事業 指定文化財支援事業 	
8	埋蔵文化財保護推進事業	24
9	埋蔵文化財発掘調査事業	25
10	発掘調査の整理・報告書刊行事業	26
	<ul style="list-style-type: none"> ■ 整理・報告書刊行事業 ■ 受託発掘調査報告書刊行事業 ■ 出土資料保存処理・分析 	
11	流山市立博物館のあらまし	27
	<ul style="list-style-type: none"> ■ 設置の目的 ■ 沿革 ■ 施設概要 ■ 設備概要 ■ 平成 30 年度博物館組織 <ul style="list-style-type: none"> 職員 臨時職員 	
12	関連施設の利用状況	32
	<ul style="list-style-type: none"> ■ 一茶双樹記念館利用状況 ■ 杜のアトリエ黎明利用状況 ■ 指定管理者（(株)グリーンダイナミクス）による関連施設自主事業一覧 <ul style="list-style-type: none"> 一茶双樹記念館 杜のアトリエ黎明 その他 	
13	流山市立博物館友の会活動状況	37
	交通のご案内	38

1 平成30年度の博物館運営

■事業の概要

展示公開事業では、流山市立図書館・博物館開館40周年記念「Hoi! オランダ 利根運河をつくったムルデルさんの国 オランダの絵本原画展」、企画展「小金牧～絵図・古文書・発掘調査から見た牧と村～」、企画展「ちょっと昔の暮らし」などを開催した。

教育普及事業では、みりん学講座を4回、寺子屋大学を6回、寺子屋講座を3回、博物館子ども教室を11回実施した。

博物館実習は実習生を9名、中・高校生の職場体験学習は4校から10名を受け入れた。

講師派遣件数は、学校などからの要請により18件あった。

市史編さん事業では、古文書の解読と整理を進め、市史編さん審議会を開催した。市史講座「古文書講座」は、前期と後期の2回実施した。

文化財保護推進事業においては、「秋元家住宅土蔵」が国登録有形文化財に登録された。発掘調査は9件実施した。

●主要実施事業

月 日	内 容
4月21日(土)	子ども教室「アンギン織を体験してみよう」(4月21日・2月23日)
4月24日(火)	特別史跡指定記念!千葉県まるごと加曽利貝塚イヤー「加曽利貝塚ミニ展示(縄文時代中期編)」(~5月20日)
5月6日(日)	子ども教室「子どもの日スペシャル 勾玉づくり」
5月12日(土)	特別史跡指定記念!千葉県まるごと加曽利貝塚イヤー「加曽利貝塚ミニ展示」関連事業「ミュージアムトーク」
5月17日(木)	寺子屋大学「縄文時代について」
5月23日(水)	寺子屋講座「アンギン織を体験しよう」(5月23日・11月7日)
6月3日(日)	セントラルパークフェスタ2018「勾玉づくり・拓本で葉づくり」
6月7日(木)	みりん学講座(6月7日・7月25日・8月22日・12月5日)
6月23日(土)	子ども教室「茶道教室」
7月5日(木)	寺子屋大学「流山の縄文時代(後期)について」
7月12日(木)	市史編さん審議会(7月12日・2月8日)
7月14日(土)	流山市立図書館・博物館開館40周年記念「Hoi! オランダ 利根運河をつくったムルデルさんの国 オランダの絵本原画展」(~8月31日) 子ども教室「ニイニイセミの羽化を観察してみよう」
7月18日(水)	特別史跡指定記念!千葉県まるごと加曽利貝塚イヤー「加曽利貝塚ミニ展示(縄文時代後期編)」(~9月2日) 文化財審議会(7月18日・11月22日)
7月22日(日)	流山市立図書館・博物館開館40周年記念「Hoi! オランダ 利根運河をつくったムルデルさんの国 オランダの絵本原画展」関連事業「野坂悦子先生と『オランダを楽しもう!!』」
7月28日(土)	木の図書館共催事業 ヒストリーカフェ「向小金で暮らした縄文人」
8月8日(水)	子ども教室「貝アクセサリーをつくろう」(8月8日・9月8日)
8月22日(水)	博物館実習生の受入れ(~8月30日)
8月29日(水)	寺子屋講座「クテ打ち組紐を体験しよう」
9月6日(木)	寺子屋大学「縄文時代をまなぼう(貝塚)」
10月6日(土)	古文書講座(前期)(10月6日・10月20日・11月3日・11月17日/全4回)

月 日	内 容
10月13日(土)	子ども教室「煎茶を楽しんでみよう」
	企画展「小金牧～絵図・古文書・発掘調査から見た牧と村～」(～12月16日)
10月14日(日)	企画展「小金牧～絵図・古文書・発掘調査から見た牧と村～」関連事業「ギャラリートーク」(10月14日・11月18日・11月23日・12月2日)
11月14日(水)	寺子屋大学「小金牧」
11月17日(土)	子ども教室「木の実工作」(11月17日・12月8日)
12月1日(土)	企画展「小金牧～絵図・古文書・発掘調査から見た牧と村～」関連事業 講演会「となりに牧場がある暮らし～江戸時代の幕府の牧と流山市域の村々～」
1月12日(土)	企画展「ちょっと昔の暮らし」(～3月17日)
1月19日(土)	企画展「ちょっと昔の暮らし」関連事業「昔遊びをしよう」
1月23日(水)	寺子屋大学「流山の縄文時代」
3月2日(土)	古文書講座(後期)(3月2日・3月16日/全2回)
3月9日(土)	子ども教室「勾玉づくり」
3月14日(木)	寺子屋大学「大畔中ノ割遺跡見学会」
3月21日(木・祝)	テーマ展示「よみがえる乾板写真 吉野誠の世界」(～3月31日)

■統計資料

●予算・決算

(単位：円)

事業名	予算現額	事業名	予算現額
	決算額		決算額
図書・博物館施設管理事業	20,940,000	市史編さん活動事業	5,250,353
	20,536,352		5,030,175
図書・博物館事務管理事業	4,994,000	文化財保護推進事業	3,431,140
	4,562,600		2,843,251
博物館活動事業	4,106,000	埋蔵文化財発掘調査事業	28,495,327
	3,714,018		28,106,593
一茶双樹記念館維持管理事業	1,604,120	発掘調査の整理・報告書刊行事業	33,048,000
	1,603,250		31,000,076
杜のアトリエ黎明維持管理事業	1,293,000	埋蔵文化財整理室・収蔵施設管理事業	1,666,000
	1,255,841		1,223,690
企画展開催事業	5,237,180	受託発掘調査報告書刊行事業	1,700,000
	4,560,839		1,665,937
一茶双樹記念館及び杜のアトリエ黎明指定管理者事業	14,349,000		
	14,349,000		
合 計			126,114,120
			120,451,622

※上記予算・決算額には、職員の人件費は含まれていない。

執行率 96%

●月別入館者数

月	個人入館者数 (単位：人)	昇降機等利用者数 (単位：人)	計 (単位：人)	団体入館者数 (単位：人)	団体数 (単位：団体)	合計 (単位：人)	開館日数 (単位：日)	人/日 (単位：人)
4月	1,521	3	1,524	0	0	1,524	26	58.6
5月	1,413	60	1,473	52	3	1,525	25	61.0
6月	1,342	27	1,369	254	4	1,623	26	62.4
7月	2,448	74	2,522	0	0	2,522	26	97.0
8月	2,483	38	2,521	0	0	2,521	27	93.4
9月	1,323	41	1,364	54	2	1,418	26	54.5
10月	2,202	31	2,233	271	5	2,504	25	100.2
11月	2,071	31	2,102	248	4	2,350	25	94.0
12月	1,690	35	1,725	34	1	1,759	24	73.3
1月	2,019	89	2,108	491	6	2,599	23	113.0
2月	1,977	74	2,051	77	2	2,128	23	92.5
3月	1,852	5	1,857	15	1	1,872	27	69.3
合計	22,341	508	22,849	1,496	28	24,345	303	80.3

●館外事業参加者数

※みりん学講座

会場：南流山センター調理実習室

40人

※博物館子ども教室（全11回中7回を館外で実施）

141人

内訳：一茶双樹記念館	1回	23人
キッコーマンアリーナ	1回	24人
流山エルズ（生涯学習センター）	1回	36人
おおたかの森センター	1回	13人
初石公民館	2回	27人
森の図書館	1回	18人

※セントラルパークフェスタ2018

会場：流山エルズ（生涯学習センター）

153人

●博物館利用者数

*入館者数と各事業参加者数合計

27,356人

内訳：入館者数	24,345人
教育普及事業（企画展関連講座 他）	2,821人
市史編さん事業（古文書講座）	190人

■ 出版活動

● 出版物

名 称	判	頁	部 数
『流山市立博物館年報 No.40 平成29年度』	A4	40	250
企画展「小金牧～絵図・古文書・発掘調査から見た牧と村～」展示解説	A4	16	2,500
『流山市史研究 第23号』	A4	69	300

● 図書販売実績

* 絶版非掲載

(一茶双樹記念館) は一茶双樹記念館のみで販売

商品コード	書 名	販 価	販売数	商品コード	書 名	販 価	販売数
101	流山市史 通史編Ⅰ	2,620	1	307	11 流山の屋敷神	1,470	3
102	流山市史 通史編Ⅱ	2,500	0	308	12 流山の道	1,260	6
103	流山市史 八木村誌	4,200	0	309	13 流山糧秣廠	1,050	1
104	流山市史 流山町誌	4,200	0	310	16 不思議	1,360	3
105	流山市史 新川村関係文書	4,200	1	311	18 流山と自転車	580	0
106	流山市史 別巻・利根運河資料集	5,250	1	312	19 中野久木谷頭遺跡	900	4
				313	20 吉野誠の世界	600	17
107	流山市史 近世資料編Ⅰ	5,250	0	314	21 流山の醸造業Ⅰ【資料編】	1,260	4
108	流山市史 近世資料編Ⅱ	5,250	0	315	22 流山の醸造業Ⅱ【本文編】	1,150	8
109	流山市史 近世資料編Ⅲ	6,300	0	316	23 博物館でタイム・トリップ	710	11
110	流山市史 近世資料編Ⅳ	6,300	0	317	24 流山庚申塔探訪	1,330	9
111	流山市史 近世資料編Ⅴ	6,300	0	318	25 懐かしの流山Ⅱ	700	6
112	流山市史 近世資料編Ⅵ	4,720	0	319	26 中世の流山を探る	1,000	11
113	流山市史 植物編	4,200	0	320	27 利根運河120年の記録	1,000	17
114	流山市史 民俗編	6,300	0	321	28 前方後方墳と方墳	1,000	10
115	流山市史 文化財編	4,200	1	322	29 流山の地名を歩く	500	24
201	流山市史研究 第3号	1,050	2	323	30 流山建物アラカルト	1,000	11
202	流山市史研究 第4号	1,150	2	401	聞き書き 流山の野菜作り	340	1
203	流山市史研究 第5号	1,260	3	402	聞き書き 電化製品のある暮らし	380	0
204	流山市史研究 第6号	1,150	1				
205	流山市史研究 第7号	1,260	2	403	展示図録・第2集	520	4
206	流山市史研究 第8号	1,150	3	404	館蔵品図録	1,050	1
207	流山市史研究 第9号	1,150	1	405	館蔵品図録Ⅱ	1,050	1
208	流山市史研究 第10号	1,260	2	406	笹岡了一・人と画業の軌跡	730	0
209	流山市史研究 第11号	1,150	0	407	聞き書き 流山の昔の暮らし	330	2
210	流山市史研究 第12号	1,050	0	408	三輪野山貝塚調査概要報告書	1,000	3
211	流山市史研究 第13号	1,050	2	409	通運丸で結ばれた関宿・野田・流山	800	15
212	流山市史研究 第14号	1,050	1				
213	流山市史研究 第15号	1,050	1	410	ふるさと流山のあゆみ	880	29
214	流山市史研究 第16号	730	0	411	三輪野山遺跡群発掘調査概要報告書	1,300	11
215	流山市史研究 第17号	500	0				
216	流山市史研究 第18号	500	0	412	チェック! 流山のむかし	780	41
217	流山市史研究 第21号	500	1	501	メモパッド	100	1
218	流山市史研究 第22号	400	2	502	30周年記念テレホンカード+メモパッド	600	0
301	4 流山の絵馬と額	1,260	2				
302	6 流山の職人	1,470	3		絵葉書セット (一茶双樹記念館)	800	0
303	7 流山の農業	840	2		絵葉書バラ (一茶双樹記念館)	100	8
304	8 流山の講	1,360	2		短冊 (一茶双樹記念館)	700	1
305	9 流山の衣生活	1,050	0		平成30年度 販売計		300
306	10 河川と流山	1,360	1				

■施設管理

●第2展示室利用状況

企画展等で利用していない時は、市民の歴史研究や文化活動を支援するため、無料で貸出しをしている。

利用期間	主催者	利用内容	期間内入館者数
4月6日(金)～ 4月17日(火)	新選組流山隊	第15回流山新選組まつり 記念展「新選組と書籍 ～新選組結成の真相と現代史」	644人
合 計			644人

参考

7月14日(土)～8月31日(金)	流山市立図書館・博物館開館40周年記念「Hoi! オランダ 利根運河をつくったムルデルさんの国 オランダの絵本原画展」	42日間
10月13日(土)～12月16日(日)	企画展「小金牧～絵図・古文書・発掘調査から見た牧と村～」	54日間
1月12日(土)～3月17日(日)	企画展「ちょっと昔の暮らし」	54日間
3月21日(木・祝)～3月31日(日)	テーマ展示「よみがえる乾板写真 吉野誠の世界」	10日間

主催事業で使用した日数：合計 160日間

2 展示公開事業

■流山市立図書館・博物館開館40周年記念「Hoi! オランダ 利根運河をつくったムルデルさんの国 オランダの絵本原画展」

開催期間＝平成30年7月14日（土）～平成30年8月31日（金）

観覧者数＝4,206人 ※会期42日間



開催期間	平成30年7月14日（土）～8月31日（金）
休館日	月曜日（7月16日は開館・7月17日は休館）
開館時間	9:30～17:00
会場	流山市立博物館 第2展示室
住所	千葉県流山市加1-1-225-6
入館料	無料
問合せ	流山市立中央図書館・博物館 TEL 04-7159-4646（図書館）

開催趣旨

流山市は2020年東京オリンピック・パラリンピックのオランダのホストタウンに登録されている。本展示は、市民の機運醸成の取り組みの1つとして、また夏休み期間に開催することにより子どもたちにオランダを知り、体験してもらうため開催する。

博物館ではオランダと流山、図書館ではオランダの絵本の原画や書籍を展示し関連イベントを行う。

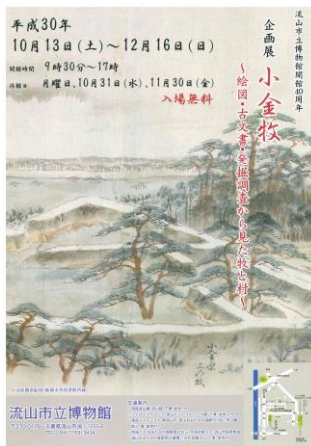
【展示状況】



■企画展「小金牧～絵図・古文書・発掘調査から見た牧と村～」

開催期間＝平成30年10月13日（土）～平成30年12月16日（日）

観覧者数＝5,213人 ※会期54日間



開催趣旨

江戸時代、千葉県北西部の下総台地に広がっていた小金牧について、市内に残る絵図や古文書、遺跡として残されている野馬土手や発掘調査成果を通して、当時の牧と村のかかわりについて広く市民に知っていただく。

【展示状況】



■企画展「ちょっと昔の暮らし」

開催期間＝平成31年1月12日（土）～平成31年3月17日（日）

観覧者数＝5,609人 ※会期54日間



開催趣旨

電気やガスや水道が当たり前ではなかった「ちょっと昔」、人びとはどのように暮らしていたのか。その後どのように移り変わって、今の暮らしがあるのか。残された道具や写真などを手がかりにふりかえる。

この企画展では、社会科で昔の暮らしについて学習する小学3年生はもちろん、老若男女が暮らしの移り変わりに思いを馳せ、語り合う場となることを目指す。

【展示状況】



■特別史跡指定記念！千葉県まるごと加曽利貝塚イヤー「加曽利貝塚ミニ展示（縄文時代中期編）」

開催期間＝平成 30 年 4 月 24 日（火）～平成 30 年 5 月 20 日（日）
観覧者数＝1,503 人 ※会期 24 日間

■特別史跡指定記念！千葉県まるごと加曽利貝塚イヤー「加曽利貝塚ミニ展示（縄文時代後期編）」

開催期間＝平成 30 年 7 月 18 日（水）～平成 30 年 9 月 2 日（日）
観覧者数＝4,016 人 ※会期 41 日間

■テーマ展示「よみがえる乾板写真 吉野誠の世界」

開催期間＝平成 31 年 3 月 21 日（木）～平成 31 年 3 月 31 日（日）
観覧者数＝613 人 ※会期 10 日間



特別史跡指定記念！千葉県まるごと加曽利貝塚イヤー「加曽利貝塚ミニ展示」の様子



テーマ展示「よみがえる乾板写真 吉野誠の世界」の様子

3 教育普及事業

■企画展関連事業

展示の理解を深めるため、関連事業を実施した。

●流山市立図書館・博物館開館40周年記念「Hoi! オランダ 利根運河をつくったムルデルさんの国 オランダの絵本原画展」関連事業

月 日	講 師	内 容	参加者数
7月22日(日)	野坂 悦子(翻訳家・作家)	野坂悦子先生と「オランダを楽しもう!!」	28人

●企画展「小金牧～絵図・古文書・発掘調査から見た牧と村～」関連事業

月 日	講 師	内 容	参加者数
10月14日(日)	博物館職員	ギャラリートーク	13人
11月18日(日)	博物館職員		25人
11月23日(祝・金)	博物館職員		12人
12月1日(土)	高見澤 美紀(國學院大學兼任講師)	講演会「となりに牧場がある暮らし～江戸時代の幕府の牧と流山市域の村々～」	36人
12月2日(日)	博物館職員	ギャラリートーク	14人
合 計			100人

●企画展「ちょっと昔の暮らし」関連事業

月 日	講 師	内 容	参加者数
1月19日(土)	昔のあそびと遊ぼう会	昔遊びをしよう	120人

●特別史跡指定記念!千葉県まるごと加曽利貝塚イヤー「加曽利貝塚ミニ展示」関連事業

月 日	講 師	内 容	参加者数
5月12日(土)	佐藤 洋(千葉市立加曽利貝塚博物館学芸員)	ミュージアムトーク	27人

■寺子屋講座

「アンギン織」「クテ打ち」の体験講座を実施した。

回	月 日	講 師	内 容	参加者数
1	5月23日(水)	博物館職員	アンギン織を体験しよう	2人
2	8月29日(水)	博物館職員	クテ打ち組紐を体験しよう	10人
3	11月7日(水)	博物館職員	アンギン織	9人
合 計				21人

■寺子屋大学

一つのテーマを題材に参加者同士で語らい、調べ合い、地域の歴史に関心をもってもらう講座。

回	月 日	講 師	内 容	参加者数
1	5月17日(木)	博物館職員	縄文時代について	19人
2	7月5日(木)	博物館職員	流山の縄文時代(後期)について	18人
3	9月6日(木)	博物館職員	縄文時代をまなぼう(貝塚)	19人
4	11月14日(水)	博物館職員	小金牧	28人
5	1月23日(水)	博物館職員	流山の縄文時代	15人
6	3月14日(木)	博物館職員	大畔中ノ割遺跡見学会	14人
合 計				113人

■みりん学講座

流山のみりんを広く普及するため、春夏秋冬のみりんを活かした料理を学ぶ。

回	月 日	講 師	内 容	参加者数
1	6月7日(木)	一般社団法人日本 糀文化協会	みりん学講座(春)	11人
2	7月25日(水)	一般社団法人日本 糀文化協会	みりん学講座(子ども)	7人
3	8月22日(水)	一般社団法人日本 糀文化協会	みりん学講座(子ども)	13人
4	12月5日(水)	一般社団法人日本 糀文化協会	みりん学講座(冬)	9人
合 計				40人

■博物館子ども教室

小・中学生を対象に「アンギン織」「勾玉づくり」「茶道教室」等の体験講座を実施した。

回	月 日	講 師	内 容	会 場	参加者数
1	4月21日(土)	博物館職員	アンギン織を体験してみよう	博物館第2展示室	9人
2	5月6日(日)	博物館職員	子どもの日スペシャル 勾玉づくり	博物館ピロティ	65人
3	6月23日(土)	流山市茶道親和会	茶道教室	一茶双樹記念館	23人
4	7月14日(土)	博物館職員	ニイニイセミの羽化を観察し てみよう	キッコーマンアリーナ	24人
5	8月8日(水)	博物館職員	貝アクセサリーをつくろ う	生涯学習センター	36人
6	9月8日(土)	博物館職員	貝アクセサリーをつくろ う	おおたかの森センター	13人
7	10月13日(土)	煎茶道 尚古茗社 流 尚古会	煎茶を楽しんでみよう	初石公民館	11人

回	月 日	講 師	内 容	会 場	参加者数
8	11月17日(土)	博物館職員	木の実工作	森の図書館	18人
9	12月8日(土)	博物館職員	木の実工作	中央図書館会議室	16人
10	2月23日(土)	博物館職員	アングイン織を体験してみよう	博物館第2展示室	3人
11	3月9日(土)	博物館職員	勾玉づくり	初石公民館	16人
合 計					234人



●出前子ども教室「セントラルパークフェスタ 2018」

月 日	場 所	内 容	参加者数
6月3日(日)	流山エルズ(生涯学習センター) 主催: 市民活動推進センター	勾玉づくり・拓本で葉づくり	153人



■共催・協働事業

月 日	講 師	内 容	参加者数
7月28日(土)	博物館職員	木の図書館共催事業 ヒストリーカフェ「向小金で暮らした縄文人」	44人

■博物館実習生の受入れ

平成30年度の博物館実習は、8月22日(水)から8月30日(木)までのうち、8月25日(土)から27日(月)までを除く6日間実施した。実習生は、日本大学文理学部、立正大学文学部、東京成徳大学人文学部、川村学園女子大学文学部、二松学舎大学文学部、東京情報大学総合情報学部、八洲学園大学生涯学習学部、東京農業大学地球環境科学部、法政大学文学部から各1名、合計9名を受け入れた。

博物館実習日程

月 日	実 習 内 容
8月22日(水)	ガイダンス・館の概要説明・館内見学・課題実習(相互発表)・収集保管の流れ(講義)
8月23日(木)	常設展と企画展の構成(講義)・古文書の整理・軸、卷子の取扱い(講義・実習)
8月24日(金)	市内遺跡の発掘調査(見学・実習)
8月28日(火)	埋蔵文化財資料の取扱い(講義・実習)
8月29日(水)	教育普及事業の意義(講義・実習)
8月30日(木)	文化財の保護と活用・市内の文化財(講義・見学)・反省会

■講師派遣

市民を中心とした団体及び学校等からの要請により、職員を講師として派遣した。

月 日	派 遣 先	対 象 ・ 内 容	参加者数
4月18日(水)	流山市立東小学校	6年生・講義・体験「流山の古代」	120人
4月20日(金)	流山市立向小金小学校	6年生・講義・体験「流山の古代」	82人
	流山市立西深井小学校	6年生・講義・体験「流山の古代」	31人
4月24日(火)	流山市立北小学校	6年生・講義・体験「流山の古代」	120人
4月25日(水)	流山市立八木北小学校	6年生・講義・体験「流山の古代」	125人
5月11日(金)	流山市立西初石小学校	6年生・講義・体験「流山の古代」	118人
6月12日(火)	流山市立東深井中学校	特別支援学級・アンギン織体験	13人
12月13日(木)	流山市立八木南小学校	5年生・講義「地図からみた八木南小周辺の移り変わり」	43人
1月16日(水)	流山市立小山小学校	3年生・講義「昔のくらしと道具」	220人
1月18日(金)	流山市立流山北小学校	3年生・講義「古代のくらし」	120人
	流山市立東深井小学校	3年生・講義「昔のくらしと道具」	100人
1月19日(土)	大畔自治会	大畔中ノ割遺跡現地説明会	16人
1月22日(火)	流山市立南流山小学校	3年生・講義「昔のくらしと道具」	142人
1月29日(火)			
1月25日(金)	流山市立向小金小学校	3年生・講義「昔のくらしと道具」	82人
1月31日(木)	流山市立東小学校	3年生・講義「昔のくらしと道具」	111人
2月5日(火)	流山市立長崎小学校	3年生・講義「昔のくらしと道具」	121人
2月7日(木)	流山市立おおたかの森小学校	3年生・講義「昔のくらしと道具」	254人
2月8日(金)	流山市立江戸川台小学校	3年生・講義「昔のくらしと道具」	99人
合 計			1,917人

■職場体験学習

市内の中学校・高等学校からの要請により、キャリア教育推進事業に協力した。

実施日	場所	学校名	学年	参加者数
9月11日(火)	大畔中ノ割遺跡	流山市立八木中学校	2年生	2人
10月30日(火) 31日(水)	大畔中ノ割遺跡	流山市立東深井中学校	2年生	3人
11月2日(金)	大畔中ノ割遺跡	流山市立北部中学校	2年生	3人
11月15日(木)	大畔中ノ割遺跡	千葉県立流山北高等学校	2年生	2人
合 計				10人

■教職員研修

実施日	場所	学校名	参加者数
8月22日(水) 23日(木)	博物館 大畔中ノ割遺跡	流山市立八木南小学校教諭	1人
合 計			1人

■インターンシップ

実施日	場所	学校名	参加者数
8月6日(月) ～10日(金)	大畔中ノ割遺跡	江戸川大学2年生	4人
合 計			4人

4 調査研究事業

期 間	内 容
5月～7月	「Hoi! オランダ 利根運河をつくったムルデルさんの国 オランダの絵本原画展」事前調査
4月～10月	企画展「小金牧」事前調査
8月～1月	企画展「ちょっと昔の暮らし」事前調査
3月	テーマ展示「よみがえる乾板写真 吉野誠の世界」事前調査
3月	世界無形文化遺産登録記念展示「能登のアマメハギ」事前調査

5 市史編さん事業

■流山市史編さん審議会

市史編さん事業の推進に当たり、市史編さん事業に対する要望や意見を広く求め、その方向性を検討するため、7月12日（木）・2月8日（金）の計2回開催した。

流山市史編さん審議会委員名簿

（敬称略）

氏名	役職	備考
相原 正義	聖徳大学・中央学院大学講師	会長 学識経験者
小川 浩	元昭和女子大学講師	学識経験者
下津谷 達男	日本考古学協会会員	学識経験者
清藤 一順	元千葉県立中央博物館自然誌・歴史研究部長	学識経験者
堀部 昭夫	元千葉県立現代産業科学館副館長	学識経験者
村田 一二	元小中学校長	学識経験者
山田 友治	聖徳大学講師	副会長 学識経験者
鈴木 誠	会社員	公募委員
建部 節子	—	公募委員

任期 平成30年10月1日から令和2年9月30日まで

■事業

●古文書の解読

寄贈・寄託された古文書や借用した古文書の解読を継続して進め、流山の歴史を明らかにする。

収蔵点数 27,552 点のうち、平成 30 年度は恩田家文書 1,104 点、中村家文書 65 点について解読を行った。

●市史講座「古文書講座」

市史編さん活動事業の一環として古文書講座を開催した。「前期」4回・「後期」2回、計6回実施した。講師は、前期は種村威史氏（國學院大學兼任講師）、後期は博物館職員。

前期

回	月日	内容	参加者数
1	10月6日（土）	第1回 鎖国とはなにか	34人
2	10月20日（土）	第2回 明暦の大火と江戸の発展	32人
3	11月3日（土・祝）	第3回 かぶき者の弾圧	28人
4	11月17日（土）	第4回 生類憐みの令と鉄砲	30人
合 計			124人

後期

回	月 日	内 容	参加者数
1	3月2日(土)	第1回 小金牧と流山(1)	34人
2	3月16日(土)	第2回 小金牧と流山(2)	32人
合 計			66人

※当初は全4回の予定であったが、講師体調不良により全2回に、また講師を博物館職員に変更。



6 収集保管事業

■新収蔵資料

受贈資料一覧

(敬称略)

No.	受入日	資料名	寄贈者	点数
1	4月18日(水)	板碑	個人	15
2	5月18日(金)	百万遍の数珠・鉦・鉦つき・数札・棒	芝崎自治会	5
3	7月24日(火)	貧乏徳利	個人	1
4	9月6日(木)	一眼レフカメラ・交換レンズ他	個人	9
5	10月19日(金)	典籍・新刻詩韻大成	個人	3
6	11月14日(水)	天秤棒・貧乏徳利他	個人	5
7	12月6日(木)	馬鋏	個人	1
8	1月4日(金)	乾板・写真フィルム・弍銭印紙	個人	7
9	3月28日(木)	火鉢・アイロン他	個人	12
合 計				58

■二次資料

購入図書 18冊
 受贈図書類 367点(図書360冊、DVD7点)

■資料の館外貸出し

博物館資料館外貸出状況一覧

(敬称略)

No.	貸出期間	資料名	貸出先	事由	点数
1	8月9日(木)～ 8月21日(火)	絵画(秋元松子作品)	一茶双樹記念館・杜のアトリエ黎明指定管理者 株式会社グリーンダイ ナミクス	展示	5
2	9月6日(木)～ 1月18日(金)	石器	岩宿博物館	展示	2
3	9月21日(金)～ 10月10日(水)	ウィーン万国博メダル他	一茶双樹記念館・杜のアトリエ黎明指定管理者 株式会社グリーンダイ ナミクス	展示	5
4	10月25日(木)～ 10月30日(火)	洗たくだらい・洗たく板他	流山市立東小学校	展示	20
5	2月1日(金)～ 2月5日(火)	洗たくだらい・洗たく板他	流山市立長崎小学校	展示	13
合 計					45

■資料の閲覧・撮影・転載許可

博物館資料閲覧・撮影・転載許可一覧

(敬称略)

No.	許可日	資料名	申請者	目的	点数
1	4月25日(水)	写真(脱穀)	千葉市立郷土博物館	掲載	1
2	4月25日(水)	写真(おおたかの森)	流山市環境政策課	閲覧	5
3	5月18日(金)	写真(ガラガラ)	個人	展示	1
4	5月18日(金)	写真(ビリケン像)	千葉日報松戸支局	掲載	2
5	5月27日(日)	ポスター(流山鉄道開通五周年記念割引)	個人	撮影 掲載	1
6	6月8日(金)	写真(万上泉美里舞ラベル)	流山市秘書広報課	掲載	1
7	6月14日(木)	展示(中ノ坪製鉄遺跡)	個人	撮影 掲載	1
8	6月21日(木)	展示(白みりん発祥の地)	個人	撮影 掲載	1
9	6月26日(火)	古文書(柳澤清彦家文書他)	個人	閲覧 撮影	一括
10	7月4日(水)	『ふるさと流山のあゆみ』P5図1	(公財)千葉県教育振興財団	掲載	1
11	7月21日(土)	古文書(秋元本家文書)	個人	閲覧 撮影	7
12	7月27日(金)	古文書(岡田清家文書他)	個人	閲覧 撮影	5
13	8月4日(土)	写真「江戸川の風景」	流山市生涯学習センター	掲載	1
14	8月15日(水)	『まちづくりのヒストリア』P8～P9掲載資料	個人	掲載	一括
15	8月17日(金)	古文書(小谷正太郎家文書)	個人	閲覧 撮影	1
16	8月23日(木)	写真(利根運河開削工事状況)	千葉県立関宿城博物館	展示 掲載	1
17	8月24日(金)	古文書(鏑木忠良家文書他)	個人	掲載	1
18	8月31日(金)	写真(明治30年頃の流山町並み模型)	個人	掲載	1
19	9月27日(木)	古文書(柳澤清彦家文書)	野田市長	掲載	1
20	9月27日(木)	みりんラベル(中村剛家文書)	個人	撮影 掲載	1

No.	許可日	資料名	申請者	目的	点数
21	10月12日(金)	みりん醸造用具一式	NHK千葉放送局	撮影 放映	1
22	10月16日(火)	相撲番付の額・浅間神社の 平置き力石	個人	撮影 掲載	1
23	11月3日(土・祝)	古文書(岡田清家文書他)	個人	閲覧 撮影	9
24	11月11日(日)	古文書(岡田清家文書他)	個人	閲覧	29
25	11月30日(金)	古文書(小谷正太郎家文 書)	個人	閲覧 撮影	1
26	12月7日(金)	写真(赤城神社拝殿)	㈱グリーンダイナミ クス	掲載	1
27	12月7日(金)	写真(赤城神社)	㈱グリーンダイナミ クス	展示	12
28	12月12日(水)	写真(赤城神社)	㈱グリーンダイナミ クス	展示	2
29	12月19日(水)	写真(名都借・木・向小金 新田のほうそうびしゃ)	葛飾区郷土と天文の 博物館	展示 掲載	3
30	12月19日(水)	写真(吉野誠作品)	ギャラリー平衛門	展示	2
31	12月22日(土)	調査カード(広寿寺・地藏 菩薩坐像)	個人	閲覧 撮影	1
32	1月12日(土)	古文書(鍋木忠良家文書 他)	個人	掲載	4
33	1月22日(火)	写真(利根運河開削工事・ ムルデルの碑)	流山市教育委員会ス ポーツ振興課	展示	2
34	1月29日(火)	白みりんの歴史紹介資料	テレビ朝日映像	撮影	一括
35	2月17日(日)	企画展展示風景(カマド・ おひつ)	個人	撮影 掲載	2
36	2月22日(金)	企画展展示風景(小金牧)	個人	掲載	1
37	2月28日(木)	古文書(恩田寿幸家文書 他)	流山市立博物館	撮影 掲載	2
38	3月6日(水)	写真(八木第一尋常小学 校)	個人	掲載	1
39	3月19日(火)	利根運河ビリケン像	個人	撮影 掲載	1
合 計					111

7 文化財保護・活用事業

■流山市文化財審議会

本市文化財の適切な保護にあたり、その現状や調査状況を報告するとともに、市指定文化財候補について説明するため、7月18日（水）・11月22日（木）の計2回開催した。

流山市文化財審議会委員名簿

(敬称略)

氏名	役職	備考
小川 浩	元昭和女子大学講師	会長 民俗文化財
関根 理恵	江戸川大学准教授	有形文化財
武田 昭子	昭和女子大学名誉教授	有形文化財
常木 晃	筑波大学教授	埋蔵文化財
日塔 和彦	元東京藝術大学客員教授	有形文化財
松浦 宥一郎	東京国立博物館名誉館員	埋蔵文化財
鎧 禮子	聖徳大学名誉教授	副会長 記念物
青柳 孝司	—	公募委員
笠間 雄三	—	公募委員
松井 佐織	会社代表社員	公募委員

任期 平成30年10月1日から令和2年9月30日まで

■指定文化財

●流山市内の指定文化財数

市内の登録・指定文化財は50件である。

(単位：件)

区分	県指定		市指定				国登録
	有形文化財	民俗文化財	有形文化財	無形文化財	民俗文化財	記念物	建造物
指定物件数	1	1	31	1	7	3	6

●千葉県指定文化財

指定番号	名称	員数	所在地
千有 第169号	安蒜家板石塔婆	2基	西深井261
千有民 第5号	流山ののみりん醸造用具	121点	加一丁目1225-6 (流山市立博物館)

●流山市指定有形文化財

指定番号	種別	名称	員数	所在地	管理者	指定年月日
有形 1	建造物	諏訪神社(本殿・幣殿・拝殿)	1棟	駒木657	諏訪神社	昭和55年3月31日

指定番号	種別	名称	員数	所在地	管理者	指定年月日
有形2	建造物	東福寺 二十一仏板碑	1基	鱸ヶ崎1033	東福寺	昭和55年3月31日
有形3	工芸	成顕寺 鰐口	1口	駒木224	成顕寺	昭和55年3月31日
有形4	彫刻	木造愛染明王坐像	1軀	中58-1(愛染堂)	光明院	昭和56年2月24日
有形5	彫刻	菩薩形坐像	1軀	流山6-651	光明院	昭和59年3月30日
有形6	彫刻	観音菩薩坐像	1軀	名都借980	広寿寺	昭和59年3月30日
有形7	彫刻	観音菩薩立像	1軀	桐ヶ谷230	西栄寺	昭和59年3月30日
有形8	彫刻	阿彌陀如来坐像	1軀	桐ヶ谷230	西栄寺	昭和59年3月30日
有形9	彫刻	鬼子母神立像及び十羅刹女立像	11軀	西平井1432	本覚寺	昭和59年3月30日
有形10	彫刻	日蓮上人坐像	1軀	駒木台185	法栄寺	昭和59年3月30日
有形11	彫刻	金剛力士立像	2軀	鱸ヶ崎1033	東福寺	昭和59年3月30日
有形12	彫刻	金剛力士立像	2軀	名都借1024-1	清瀧院	昭和59年3月30日
有形13	彫刻	阿彌陀如来立像付千体阿彌陀如来立像	1,001軀	鱸ヶ崎1023-2(千仏堂) 鱸ヶ崎1033	東福寺	昭和59年3月30日 平成19年7月27日 所在の場所変更
		阿彌陀如来立像付千体阿彌陀如来立像及び結縁交名木札	一括	鱸ヶ崎1033	東福寺	平成21年12月9日 追加指定
有形14	彫刻	石造十二神将	12軀	市野谷563-1(円東寺)	光明院	昭和62年6月4日
				市野谷563-1	円東寺	平成16年12月1日 管理者変更
有形15	建造物	富士塚	1基	流山1-153	浅間神社	昭和62年6月4日
※有形16～19		指定変更により欠番				
有形20	歴史	額	1面	流山4-359(流山小学校)	流山市	昭和63年4月5日
有形21	歴史	鬼瓦	7点	流山4-359(流山小学校)	流山市	昭和63年4月5日
有形22	歴史	鬼瓦	7点	中野久木339(新川小学校)	流山市	昭和63年4月5日
有形23	絵画	絹本着色不動明王及び二童子像	1幅	名都借1024-1	清瀧院	平成2年12月4日
有形24	絵画	紙本淡彩大日如来像	1幅	鱸ヶ崎1033	東福寺	平成2年12月4日
有形25	絵画	紙本着色釈迦涅槃図	1幅	駒木224	成顕寺	平成2年12月4日
有形26	絵画	絹本着色釈迦十六善神像付外箱及び版本大般若経	1幅	桐ヶ谷230	西栄寺	平成2年12月4日
有形27	絵画	絹本着色道興大師像	1幅	鱸ヶ崎1033	東福寺	平成2年12月4日
有形28	絵画	紙本着色日蓮上人像	1幅	流山2-130	常与寺	平成2年12月4日
有形29	建造物	鱸ヶ崎三本松古墳の碑 (下総國鱸崎邨古冢碑)	1基	鱸ヶ崎1265	個人	平成15年3月31日
					流山市	平成27年2月12日 管理者変更
有形30	歴史	吉野誠写真資料	2,193点	流山市立博物館	個人	平成16年7月6日
有形31	建造物	古間木山王塚二十一仏板碑	1基	非公表	個人	平成20年5月7日
有形32	建造物	上貝塚二十一仏板碑	1基	流山市立博物館	流山市	平成20年5月7日
有形33	建造物	呉服ましや土蔵	1棟	加六丁目1300	個人	平成26年9月5日
有形34	建造物	赤城神社本殿 附棟札・木札 及び橋掛り	本殿1棟 棟札2枚 木札1枚 橋掛り1か所	流山6-649	赤城神社	平成27年3月30日

指定番号	種別	名称	員数	所在地	管理者	指定年月日
有形35	彫刻	流山2丁目閻魔堂木造閻魔王坐像	1軀	流山2-116	個人	平成29年3月31日

●流山市指定無形文化財

指定番号	種別	名称	保持団体	指定年月日
無形1	芸能	流山の祭囃子、神楽等	赤城保存会	平成25年9月20日

●流山市指定民俗文化財

指定番号	区分	名称	伝承者・伝承地・管理者・所在地	実施日・員数	指定年月日
民俗1	無形	鱈ヶ崎おびしゃ行事	鱈ヶ崎おびしゃ行事保存会 鱈ヶ崎 雷神社	1月20日	昭和52年12月22日
民俗2	無形	ズンガラ餅行事	ズンガラ餅行事保存会 三輪野山 三輪茂侶神社	1月8日	昭和52年12月22日
民俗3	無形	大しめ縄行事	大しめ縄行事保存会 流山 赤城神社	10月10日	昭和54年1月23日
民俗4	有形	浄蓮寺小絵馬	浄蓮寺 流山市野々下1-159	1式	昭和62年6月4日
民俗5	有形	「梅の図」絵馬	天神社 流山市大畔297	1面	昭和62年6月4日
民俗6	有形	「俵藤太百足退治の図」絵馬	東福寺 流山市鱈ヶ崎1033	1面	昭和62年6月4日
民俗7	有形	流山三丁目庚申講関係資料	流山三丁目自治会 流山3-322地先、349	113点	平成23年7月19日

●流山市指定記念物

指定番号	種別	名称	面積	所在地	管理者	指定年月日
記1	史跡	小林一茶寄寓の地	1,009.46㎡	流山6-670-1	流山市	平成2年12月4日
記2	記念物	赤城神社の社叢林	7,837㎡	流山6-649	赤城神社	平成28年9月5日
記3	記念物	光明院のタラヨウ	1樹	流山6-651	光明院	平成28年9月5日

●国登録有形文化財

No.	名称	面積	所在地	管理者	指定年月日
1	呉服新川屋店舗	55㎡	加六丁目1305	個人	平成16年11月8日
2	寺田園旧店舗	67㎡	流山2-101-1	個人	平成23年7月25日
3	笹屋土蔵	29㎡	流山1-155-1	個人	平成26年10月7日
4	清水屋本店店舗兼主屋	101㎡	流山2-26	個人	平成26年10月7日
5	松ヶ丘一号型街路灯	1基	松ヶ丘2-330-85	陽廣院	平成29年6月28日
6	秋元家住宅土蔵	29㎡	流山2-109-9	個人 流山市	平成30年5月10日 平成30年10月11日 所有者変更

■文化財保護推進事業

●文化財調査事業

No.	事業名	実施場所	実施期間	内 容
1	秋元家住宅土蔵調査	流山2丁目109-9	平成 30 年 7 月 13 日 (金)	国登録有形文化財の秋元家住宅土蔵の整備に向けた調査を実施した
2	船宿新川旧館調査	西深井805	通年	登録有形文化財候補である船宿新川旧館の建物実測調査を実施した
3	閻魔堂調査	流山2丁目116	平成 30 年 6 月 27 日 (水)	市指定候補文化財閻魔堂の現況を記録するための建物調査を実施した
4	赤城神社正一位関連資料調査	流山6丁目649	平成 30 年 6 月 28 日 (木)	県指定候補文化財の基礎資料調査を実施した

●文化財管理事業

No.	事業名	実施場所	実施期間	内 容
1	文化財説明板移設	流山6丁目(赤城神社)	平成 30 年 12 月 8 日 (土) ~ 平成 31 年 1 月 31 日 (木)	市指定無形民俗文化財「大しめ縄行事」の説明看板の移設をした

●指定文化財支援事業

3 件の文化財の維持について補助金を交付した。

補助金名	補助事業名	伝承地	行事实施年月日
流山市指定文化財保存等事業補助金	大しめ縄行事保存事業	流山6丁目 赤城神社	平成 30 年 10 月 7 日 (日)
	ゼンガラ餅行事保存事業	三輪野山 三輪茂侶神社	平成 31 年 1 月 13 日 (日)
	鱒ヶ崎おびしゃ行事保存事業	鱒ヶ崎雷神神社	平成 31 年 1 月 20 日 (日)

8 埋蔵文化財保護推進事業

建築行為や開発行為に対し、窓口での指導の他、現地踏査・試掘調査・工事立会などを実施して、遺跡の保護に努めた。

(1) 埋蔵文化財包蔵地の確認・事前相談・指導など

(単位：件)

窓口での包蔵地の確認・開発等の事前相談件数					1,562	前年度比
内訳	「93条」提出依頼	「確認依頼」提出依頼	開発行為時回答	届出等不要	欠番	+80
	156	2	41	1,363	0	

開発指導要綱等に基づく事前協議件数										121	前年度比	
指導内容	周知遺跡内(全域)				一部遺跡内		周知遺跡外			遺跡なし 回答 交付済	取下げ	+9
	93条 提出依頼	93条 届出済	県指導 済	発掘調査 終了済	確認依頼 提出依頼	確認依頼 届出済	確認依頼 提出依頼	確認依頼 届出済	届出等 不要			
	5	1	4	19	0	0	0	0	91			

書面による確認・協議件数				11	前年度比
内訳	確認依頼		協議依頼		-3
	遺跡あり	遺跡なし	遺跡あり	遺跡なし	
	6	5	0	0	

(2) 周知の埋蔵文化財包蔵地内での土木工事の届出（通知）件数

(単位：件)

種別	受理数	協議中	指導			取下げ	前年度比
			発掘調査	工事立会	慎重工事		
文化財保護法 第93条 (民間開発届出)	56	4	5	20	27	0	+11
文化財保護法 第94条 (公共工事通知)	12	2	1	4	5	0	+7

(3) つくばエクスプレス沿線土地区画整理地内における土木工事の届出（通知）件数

< 県事業 >

(単位：件)

地区名	受理数	協議中	指導			取下げ	前年度比
			発掘調査	工事立会	慎重工事		
新市街地地区 (調査主体者：公益財団法人千葉県教育振興財団)	7	0	6	0	1	0	-7
運動公園地区 (調査主体者：千葉県教育庁教育振興部文化財課)	26	0	19	1	6	0	+5

9 埋蔵文化財発掘調査事業

埋蔵文化財の確認調査6件と本調査3件について、国・県補助対象事業・県補助対象事業等として実施し、開発行為などで失われる遺跡の記録保存に努めた。

NO.	遺跡名	所在地	発掘期間	面積 (調査面積/開発面積)	時代 概要	備考
1	向小金野馬土手 (1)	向小金3丁目 57-2他	平成30年5月10日 ～5月23日	上層確認 12㎡/36㎡	近世	確
2	大畔中ノ割遺跡 (1次)	大畔字中ノ割 313番他	平成30年5月21日 ～6月1日	上層確認 705㎡/7,066 ㎡	縄文時代 平安時代	確
3	小谷貝塚L地点	江戸川台西4丁目 201-1	平成30年7月23日 ～7月24日	上層確認 17㎡ /181.81㎡	縄文時代 平安時代	確
4	大畔中ノ割遺跡 (1次)	大畔字中ノ割 313番他	平成30年7月26日 ～平成31年3月27日	上層本調査 5,535㎡ 下層確認 36㎡/5,535㎡ 下層本調査 9㎡	縄文時代 平安時代	本
5	小谷貝塚L地点	江戸川台西4丁目 201-1	平成30年8月2日 ～10月1日	181.81㎡	縄文時代 平安時代	本
6	大畔中ノ割遺跡 (2次)	大畔字中ノ割 321番他	平成30年11月22日 ～12月6日	276㎡/2,897㎡	縄文時代 平安時代	確
7	大畔中ノ割遺跡 (2次)	大畔字中ノ割 321番他	平成30年12月14日 ～平成31年3月27日	上層本調査 660㎡ 下層確認 4㎡/660㎡	縄文時代 平安時代	本
8	野々下長田遺跡 (1次)	野々下3丁目 899番2他	平成31年1月18日～2 月1日	216㎡/2,603㎡	縄文時代 古墳時代	確
9	上新宿野馬土手 (7)・西初石一丁 目遺跡(5)	上新宿345-1他	平成31年1月22日～2 月21日	255㎡/2,509.98㎡	縄文時代 近世	確

※確＝確認調査 本＝本発掘調査

※国・県補助対象事業：1・3・5・8・9

※市単独公共事業：2・4・6・7

10 発掘調査の整理・報告書刊行事業

■整理・報告書刊行事業

整理・作業を継続するとともに随時報告書を刊行し、記録保存とその公開を進めた。

No.	遺跡名	面積	時代・概要	整理内容	報告書
1	三輪野山遺跡群	発掘調査対象面積 約21ha	縄文時代～近世	出土遺物の洗浄・復元及び図面整理等	未定
2	西平井・鱒ヶ崎遺跡	発掘調査対象面積 約9.4ha	縄文時代～近世	出土遺物の洗浄・復元及び図面整理等	未定
3	平成29年度市内遺跡	市内遺跡	縄文時代～近世	平成31年3月報告書刊行	

■受託発掘調査報告書刊行事業

民間開発に伴って発掘調査を実施した遺跡の報告書刊行に向け、整理作業を進める。

No.	遺跡名	面積	時代・概要	整理内容	報告書
1	宮本遺跡遺物実測・ 図面デジタル化作業	発掘調査対象面積 900㎡	縄文時代・古墳時代・ 平安時代	出土遺物実測図・遺構実 測図のデジタル化	未定

■出土資料保存処理・分析

土資料の中から研究上必要な遺物や劣化し易い遺物を選択し、保存処理作業を業務委託により実施した。

No.	名称	内容
1	三輪野山遺跡群出土金属製品保存処理業務委託	三輪野山遺跡群で検出された金属器の劣化を防ぐために、保存処理業務を委託した
2	市内遺跡出土石器石材鑑定業務委託	平成29年度の市内遺跡発掘調査で出土した石器・石材の鑑定を業務委託した
3	西平井根郷遺跡出土人骨分析業務委託	西平井根郷遺跡で検出された人骨の詳細な情報を得るために、分析業務を委託した
4	三輪野山遺跡群八幡前遺跡出土遺物年代測定分析業務委託	三輪野山八幡前遺跡 171号遺構で検出された馬骨の年代測定を業務委託した
5	鱒ヶ崎三本松古墳鉄製品X線撮影業務委託	鱒ヶ崎三本松古墳から出土した金属製品のX線撮影を行い、当時の形状資料を得るための業務委託をした
6	市内遺跡出土石器石材鑑定業務委託（その2）	平成30年度の市内遺跡発掘調査で出土した石器・石材の鑑定を業務委託した

11 流山市立博物館のあらまし

■設置の目的

流山市立博物館の前身である流山市郷土資料館は、流山市市制施行10周年記念事業の一つで、市立図書館との複合施設として昭和53年6月1日に開館した。用地はかつて、葛飾県・印旛県の県庁が置かれていた流山市加の台地上である。流山市が首都30km圏内に位置し人口が急増する中で、急速に失われていく文化財や郷土資料を保存・展示するためである。それ以前には市史編さん室が文化財保護行政も担当しながら郷土資料室をもち、民具等資料の収蔵・展示も行っていた。郷土資料館はそれをさらに充実拡大するものであった。

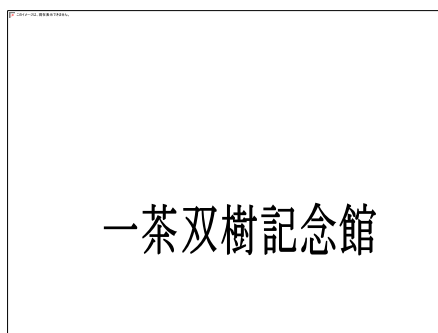
■沿革

昭和42年1月1日	流山市市制施行
昭和42年	教育委員会に市史編さん担当がおかれ、文化財保護行政も担当する
昭和49年	流山市の3か年実施計画に市立図書館の構想が盛り込まれる
昭和50年	実施計画のマスタープランに、図書館との複合施設として、郷土資料館が浮上、市制施行10周年記念事業に位置付けられる
昭和51年4月1日	流山市文化財保護条例施行 市史編さん室設置
昭和52年	コレクター・永井仁三郎氏により、資料寄贈の申し入れ
昭和52年7月15日	郷土資料館開設準備室設置、文化財保護行政は準備室が担当
昭和53年4月1日	「流山市郷土資料館」公の施設として設置 館長の下に庶務係と学芸係
昭和53年6月1日	流山市郷土資料館開館 常設展「流山ーその風土と歴史」 「武士と町人ー永井コレクションより」のほか小企画展も開催し、以降毎年企画展を開催する
昭和54年10月1日	設置条例を改正し、教育機関となる
昭和55年3月1日	流山市郷土資料館協議会設置
昭和55年3月20日	博物館法に基づく登録館となる
昭和55年4月1日	文化財保護行政を社会教育課に移管
昭和56年4月1日	流山市史編さん審議会条例施行
昭和57年3月31日	流山市史近代資料編『八木村誌』を刊行し、以降市史資料編を刊行
昭和59年4月1日	名称を「流山市立博物館」と改称する 教育委員会に部制がしかれ、社会教育部に所属する 機構改革により庶務係、学芸係が一本化されて管理係に、市史編さん室が博物館に統合され、市史編さん係となる
昭和63年9月3日	永井コレクションを中心にオーストラリア、ブロードモドゥ市で「日本文化展」を開催 9月30日まで
昭和63年10月15日	企画展「武士と町人ー永井コレクションよりー」を収蔵展に展示替え
平成7年4月4日	一茶双樹記念館開館
平成9年4月1日	機構改革により社会教育部が生涯学習部となる
平成12年12月22日	リニューアル改修工事着手
平成13年4月1日	常設展を新たにし、第2展示室を設置してリニューアルオープン
平成13年10月10日	杜のアトリエ黎明開館

- 平成14年4月1日 一茶双樹記念館及び社会教育ギャラリー（杜のアトリエ黎明）が博物館の所管となる
機構改革により管理係と学芸係となる
- 平成18年4月1日 指定管理者制度の導入により、一茶双樹記念館及び杜のアトリエ黎明の管理・運営が指定管理者となる（平成18年度指定管理者：(株)グリーンダイナミクス）
- 平成19年4月1日 流山市史編集委員会設置要綱施行
- 平成20年3月31日 流山市立博物館協議会の廃止（生涯学習審議会の設置に伴い、協議会の役割を審議会に委ねることとなる）
- 平成20年11月17日 一茶双樹記念館駐車場用地及び緩衝帯用地を購入（334.6㎡）
- 平成21年4月1日 市組織の一部変更により、図書館と博物館が統合され、課名が「図書・博物館」となる
また、文化財保護業務が生涯学習課から博物館へ所管替えとなる
- 平成23年3月11日 東日本大震災発生
3月31日まで全面休館とし、館内点検及び節電対策を行う
- 平成24年12月1日 ESCO事業(照明・空調工事)実施に伴い、12月31日まで中央図書館・博物館は全館休館
- 平成25年11月1日 中央図書館・博物館全館で耐震補強工事及び外壁改修工事を実施し、平成26年まで全館休館
- 平成28年1月29日 博物館開館以来の累計来館者数が100万人を達成、記念式典を2月5日に行う
- 平成30年10月24日 ハロゲン化物消火設備更新工事实施



流山市立博物館



一茶双樹記念館



杜のアトリエ黎明

■施設概要

1 規模

建築面積		1,131.00 m ²
延床面積	1 階	720.00 m ²
	2 階	960.00 m ²
	R 階	72.00 m ²
	合計	1,752.00 m ²
敷地面積		4,826.78 m ²

(図書館敷地を含む)

2 構造

鉄筋コンクリート造り 2 階建
(図書館と複合施設)

3 建物設計・監理

ザイマ・サトー建築設計事務所

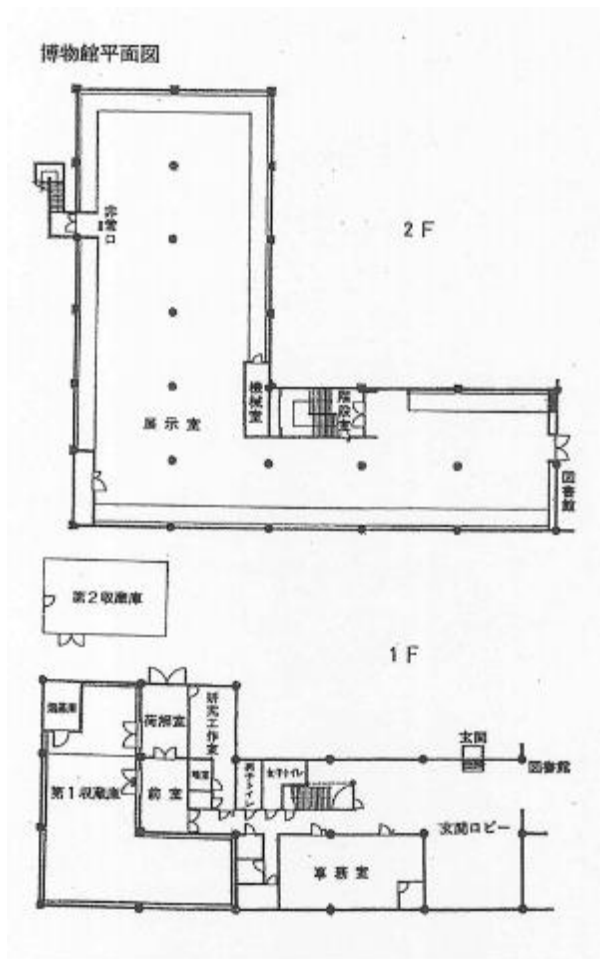
4 建築工事清水建設株式会社

着工 昭和 52 年 7 月 26 日

竣工 昭和 53 年 3 月 20 日

5 各室面積一覧

階	室名	延面積
1 階	収蔵庫	384.0 m ²
	荷解室	24.0 m ²
	暗室及び印刷室	8.0 m ²
	研究工作室	32.0 m ²
	前室	24.0 m ²
	事務室	75.0 m ²
	整備・機械室	4.6 m ²
	掃除物置及び管理室	11.6 m ²
	男・女トイレ	20.0 m ²
	階段室	12.0 m ²
	廊下	56.8 m ²
	展示コーナー	20.0 m ²
	ホール	48.0 m ²
小計	720.0 m ²	
2 階	展示室	916.0 m ²
	第 2 展示室 (展示室のうち)	(137.0 m ²)
	階段室	32.0 m ²
	ダクトスペース	12.0 m ²
小計	960.0 m ²	
R 階	機械室	72.0 m ²
合計		1,752.0 m ²



6 建物総工費 254,613 千円
内訳

本体工事費	178,269,210 円
電気工事費	28,500,000 円
付帯工事費	
給排水工事費	12,606,000 円
冷暖房工事費	28,064,000 円
小 計	69,170,000 円
その他	
事務費	6,613,000 円
外構工事費	560,790 円
小 計	7,173,790 円
合 計	254,613,000 円

7 資金内訳

国庫補助金	32,000,000 円
県費補助金	32,000,000 円
地方債	50,000,000 円
一般財源	140,613,000 円
合 計	254,613,000 円

8 展示総事業費 46,250 千円

9 収蔵庫増設費 19,600 千円

10 リニューアル事業費 43,129 千円

■設備概要

1 電気設備

- (1) 受電設備 3相3線 6,600V 50Hz
- (2) 変圧器 屋外用油入自冷式
- (3) 進相コンデンサー 3相 100KVA 2台
- (4) 予備電源(蓄電池) 12V 120AH

2 空調設備

- (1) 一般系統 冷温水機・空気調和機
- (2) 収蔵庫系統 空冷式空調機・24時間運転
- (3) 展示ケース系統 空冷式空調機・24時間運転

3 放送設備

- (1) 普通用・一般アナウンス
- (2) 非常用

4 昇降設備(収蔵庫～展示室)

積載量 300 kg
かご 1m×1m×1.2m(H)

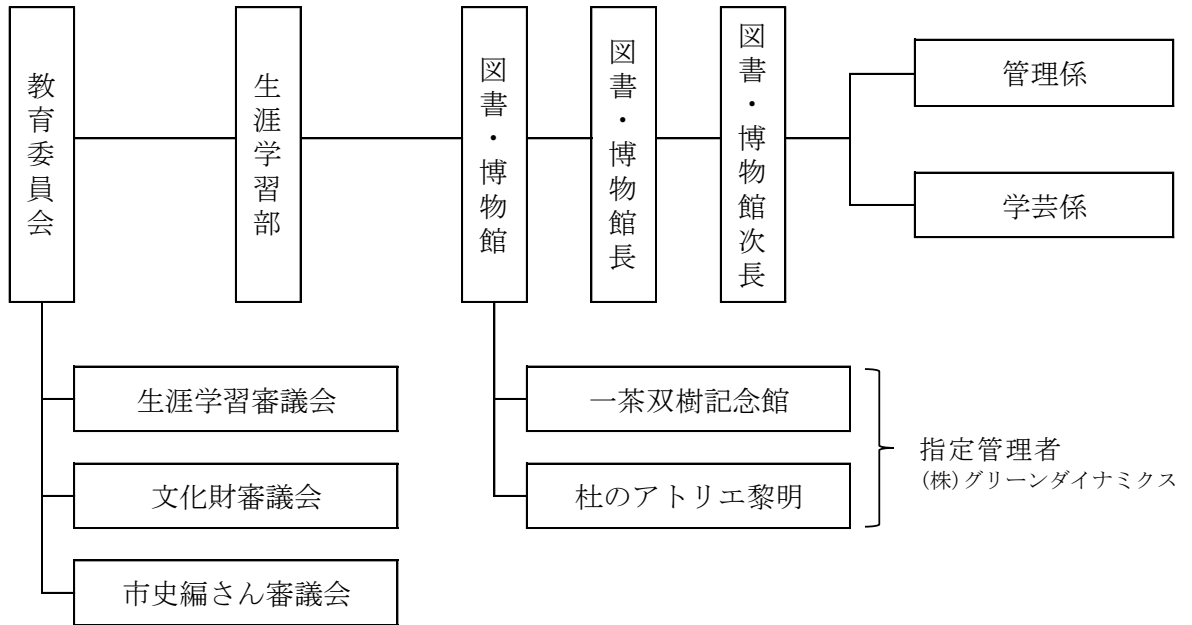
5 防火設備

- (1) ハロン1301 消化設備(収蔵庫)
- (2) 自動火災報知設備
- (3) 屋内消火栓設備

6 防犯設備

総合ガードシステム(委託)

■平成 30 年度博物館組織



●職員

館長：小栗 信一郎

次長：玉ノ井 誠

管理係 次長兼係長：阿部 円
 主 査：岡本 哲
 主 査：海老原 守
 主 査：幅 健一郎

学芸係 係 長：北澤 滋
 主査学芸員：遠山 仁恵
 主任学芸員：鈴木 智彦
 主任学芸員：小川 勝和
 主任学芸員：宮川 博司
 学 芸 員：志田藤 達紀
 学 芸 員：上條 静香
 副 主 査：斉藤 勇

●臨時職員

一般事務 (管理係) 2名
 資料調査員 (学芸係) 3名
 資料整理員 (学芸係) 3名
 企画展監視員 (学芸係) 2名

12 関連施設の利用状況

■一茶双樹記念館利用状況

一茶双樹記念館 所在地 流山市流山6丁目670-1
電話 04-7150-5750

(単位：人)

月	一般個人	一般団体	小中個人	小中団体	割引	免除	観覧者合計	施設利用者	入館者合計
4月	492	20	12	0	0	303	827	93	920
5月	522	69	9	0	0	745	1,345	134	1,479
6月	338	43	18	0	0	454	853	87	940
7月	745	10	34	0	0	268	1,057	58	1,115
8月	219	47	39	0	0	320	625	80	705
9月	465	72	31	0	2	309	879	60	939
10月	467	134	8	2	0	751	1,362	79	1,441
11月	620	42	2	0	10	630	1,304	65	1,369
12月	218	0	6	0	0	426	650	55	705
1月	953	3	5	0	0	274	1,235	70	1,305
2月	590	8	12	0	0	417	1,027	74	1,101
3月	562	13	25	0	0	499	1,099	94	1,193
合計	6,191	461	201	2	12	5,396	12,263	949	13,212

■杜のアトリエ黎明利用状況

杜のアトリエ黎明 所在地 流山市流山6丁目562-2
電話 04-7150-5750

月	展示	講座	創作	その他	利用件数	利用日数	観覧者数	使用者数	入館者数
4月	5件	5件			10件	24日	667人	61人	728人
5月	5件	1件			6件	25日	958人	122人	1,080人
6月	6件	1件			7件	26日	446人	77人	523人
7月	5件	5件	1件		11件	26日	599人	79人	678人
8月	3件	4件			7件	26日	539人	27人	566人
9月	4件	4件			8件	26日	748人	46人	794人
10月	4件	2件	1件		7件	25日	854人	79人	933人
11月	4件				4件	25日	969人	95人	1,064人
12月	3件	6件			9件	21日	450人	25人	475人
1月	3件	4件			7件	24日	714人	33人	747人
2月	2件	3件			5件	22日	1,696人	89人	1,785人
3月	4件	6件			10件	26日	937人	97人	1,034人
合計	48件	41件	2件	0件	91件	296日	9,577人	830人	10,407人

■指定管理者（(株)グリーンダイナミクス）による関連施設自主事業一覧

●一茶双樹記念館

事業名	開催日	事業内容	参加者数
呈茶(全12回)	4月8日(日)他	一茶双樹記念館の施設を活用し、茶道親和会の協力を得て、形にこだわらない呈茶を実施した。	387人
俳句教室(全30回)	4月12日(木)他	流山俳句協会会長・北川昭久さん、篠塚雅世さんを講師に、1年間・10回連続で、3コースによる俳句教室を開講した。	456人
端午の節句のつるし飾り講座	4月13日(金) 4月20日(金)	つるし飾りちくちくの会主宰の伊藤繁子さんを講師に、端午の節句のつるし飾りづくり講座を実施、作品は、双樹亭で4月24日～5月6日につるし飾りちくちくの会主催で開催する「端午の節句のつるし飾り展」に展示した。	18人
邦楽コンサート(全3回)	4月21日(土) 7月7日(土) 11月17日(土)	流山市文化協会邦楽三曲部会員による邦楽演奏を実施した。	116人
皁月の茶会	5月13日(日)	一茶双樹記念館の日本庭園の風情を味わいながら、流山市茶道親和会主催による本格的な茶席をお楽しみいただいた。	109人
一茶双樹記念館の七夕まつり	6月27日(水)～ 7月7日(土)	記念館の枯山水庭園内に竹笹を飾り、来館者に願い事を書いた短冊を飾っていただき、双樹亭の「遊びコーナー」で、折り紙、塗り絵など、のびのびとお楽しみいただいた。	456人
小江戸風物詩	7月28日(土) 7月29日(日)	昔懐かしい日本の夏の風物詩、手づくり遊びや体験工作、縁日などを、双樹亭、庭園及び駐車場スペースも活用して展開した。1日目の28日は台風の直撃により、屋外の催しは室内や土間に移動するなど対策をし、規模を縮小して実施、2日目は天候回復により、当初計画通りの内容で実施した。	438人
赤城保存会お囃子と伝統芸能体験	7月29日(日)	流山市指定無形文化財保持団体第一号として認定されている「赤城保存会」の皆さんによるお囃子と、子どもたちを対象とした伝統芸能体験を展開、迫力満点の獅子舞も間近に見ていただいた。	80人
一茶双樹俳句交流大会予備選考会	8月7日(火)他	児童・生徒の部は6月末、一般の部は7月末で募集を締め切った「一茶双樹俳句交流大会」の応募作品11000余句に対し、流山俳句協会による予備選考が3日間にわたり行われた。	27人
観月の会	9月23日(日・祝)	秋の名月の時期にあわせ、一茶双樹記念館の庭園を背景に、流山市文化協会邦楽三曲会の南海佳子さんをお迎えし、名月にちなむ曲目の演奏を実施した。	44人
第14回一茶双樹まつり 第9回一茶双樹俳句交流大会 (共催事業)	9月26日(水)～ 10月8日(月・祝)	事前募集した俳句作品11426句の中から、流山俳句協会会員による選考を経た791句を展示し、特別賞選定のための投票を展開するとともに、秋元家所有の貴重な資料等も交えつつ、双樹と一茶の交遊や、双樹とみりんなどを紹介、またウィーン万博出品の際に秋元家に授与されたメダル等の展示を行った。	630人

事業名	開催日	事業内容	参加者数
第14回一茶双樹まつり講演会(共催事業)	10月8日(月・祝)	全国俳誌協会会長・現代俳句協会副会長を務める野田市在住の俳人・俳文評論家、秋尾敏さんをお迎えし、「一茶にはじまる～野田・流山近代俳壇の形成～」と題して、野田・流山周辺地域の近代俳句の発展・深化についてお話いただいた。	50人
聞香	10月21日(日)	香木の香りを深く味わって香りを当てる、500年の歴史を持つ優雅な遊び香道を、専門講師の指導で体験いただいた。	28人
季節の菊飾り	11月11日(日)～ 11月25日(日)	流山菊好会・星野さんの協力を得て「季節の菊飾り」と名付けた菊花展を開催した。	778人
つるし雛作り講座(全5回)	11月20日(火)他	市内在住の伊藤繁子さんを講師とする全5回の講座を開講、受講生全員が本格的なつるし雛を完成させた。	31人
第14回一茶双樹まつり第9回一茶双樹俳句交流大会表彰式(共催事業)	11月25日(日)	選者により選定した入賞作品、第14回一茶双樹まつり期間中の来館者による投票をもとに選定した特別賞受賞作品を発表し、入賞者に賞状と副賞賞品を贈呈した。	165人
新春企画展「吉書と流山風景」	1月1日(火・祝)～ 1月14日(月)	元日から14日まで、流山在住の書家・茂野柰園さんによる一茶の句などの作品と、流山在住の5人の女性写真家による流山風景写真を展示した。	961人
書道パフォーマンス	1月6日(日)	新春企画展期間中に、茂野柰園さんが枯山水の庭で大紙や木札に筆をふるう「書道パフォーマンス」を開催した。	30人
一茶双樹記念館のひなまつり	2月16日(土)～ 3月10日(日)	段飾りの雛人形をはじめ、記念館の「つるし雛づくり講座」受講生の本格的なつるし雛作品や、工芸作家による創作雛など、様々な雛人形を展示、昨年度に続き「流山本町ひなめぐり実行委員会」との共催による展示・催しも展開し、充実した企画となった。	1,337人
童謡をうたう会	2月16日(土)	「幼き日々の想いをよせて」と題して、ミュージック熊坂音楽スタジオ代表の熊坂牧子さんが、日本の文豪や作曲家たちが作り上げた大きな遺産である、懐かしい童謡の数々を紹介した。	18人
お手玉作り講習会	2月27日(水)	「流山本町ひなめぐり実行委員会」との共催により、流山商工会議所女性会会員が、2種類のお手玉作りを指導した。	6人
ギターコンサート	2月28日(木)	流山周辺のギター愛好家グループ、ギターサークルの皆さんによる、ひなまつりギターコンサートを展開、双樹亭にあたたかなギターの音色が響いた。	55人
有吉かつこコンサート	3月3日(日)	「みんなで春を歌いましょう!」と銘打ち、流山市内在住のフォークシンガー・有吉かつこさんによる、春の歌、ひなまつりの歌の楽しいステージを展開した。	31人
昔遊びの会	3月9日(土)	中学生以下の男女を対象に、流山商工会議所女性会会員が、お手玉、おはじき、あや取り、手遊びなどの女の子の昔遊びを伝授した。	7人
茶道体験	3月10日(日)	「初めての方、お子さんもどうぞ!!」のタイトルで、流山市茶道親和会の先生方が易しく指導する「茶道体験教室」を開催した。	6人

●杜のアトリエ黎明

事業名	開催日	事業内容	参加者数
大人のための水彩画教室 (全12回)	4月4日(水)他	デッサンの基礎から彩色の手法までを分かり易く実践的に学び、より豊かな趣味の世界を広げるための連続講座を実施した。	99人
スマートフォンカメラ講座 (全12回)	4月4日(水)他	スマートフォンカメラの標準機能を使いこなし、写真撮影技術のレベルアップを目指す講座を開講した。	117人
新選組と流山	4月6日(金)～ 4月15日(日)	新選組150年の節目の年として、流山にゆかりの深い新選組にまつわる貴重な資料や写真などを展示し、関連書籍やグッズ等を販売した。	320人
新選組と流山 展示解説会	4月8日(日)	幕末史家・松下英治氏が、展示解説会として来館者に解説を行った。	30人
新選組と流山 記念講演	4月14日(土) 4月15日(日)	幕末史家・松下英治氏を講師に、2日間にわたり、「新選組結成の真相」、「新選組流山事件の真相」のテーマによる講演を開催した。	33人
スマホカメラ講座&水彩 画教室受講生合同作品展	5月2日(水)～ 5月6日(日)	杜のアトリエ黎明の「スマホカメラ講座」「大人のための水彩画教室」で、1月から3ヶ月間学んだ受講生の合同作品展を開催した。	169人
ハーバリウム講習会	5月9日(水)	市内在住のフラワーコーディネーター・三上久美子さんを講師に、プリザーブドフラワーやドライフラワーをガラスの瓶の中に入れて専用のオイルに浸すことで長くお花や植物を觀賞できるハーバリウム講座を実施した。	17人
プリザーブドフラワーア レンジ作品展	5月11日(金)～ 5月20日(日)	フラワーコーディネーター・三上久美子さんと三上さんが主宰するカンパニユラの皆さんのプリザーブドフラワーアレンジ作品展を開催した。	377人
ガーデンフェスティバル	5月12日(土)～ 5月20日(日)	杜のアトリエ黎明の庭園を楽しむイベントとして、植物のディスプレイと販売を展開し、家庭でのガーデニングのヒントも提供した。	357人
寄せ植え講座(全5回)	5月19日(土)他	(株)ペレニアル所属のガーデナー・大嶋陽子さん、ガーデンドesigner・山田哲也さんを講師に、5回シリーズで「寄せ植え講座」を開催した。	65人
子ども絵画教室	7月21日(土)～ 7月23日(月)	風景・静物・人物の各テーマで、基礎となる重要なデッサンや彩色の技法もしっかりと身につけながら、子どもたちの自由な創作が展開した。	14人
杜のアトリエ黎明の軌跡 展～流山の文化芸術を牽 引した秋元家～	8月10日(金)～ 8月19日(日)	杜のアトリエ黎明ゆかりの秋元洒江・笹岡了一・秋元松子の活動や業績を紹介し、流山の歴史に息づく文化・芸術の奥深さを知っていただく企画展を開催、秋元松子の代表作である5点の絵画も合わせて展示した。	215人
大人のための水彩画教室 作品展	10月30日(火)～ 11月3日(土・祝)	連続講座「大人のための水彩画教室」が終了し、受講生の自主的な活動協力を得て、作品展を開催した。	123人
第3回華麗なる万華鏡展	11月6日(火)～ 11月18日(日)	流山在住の世界的万華鏡作家・中里保子さんの作品と、中里さんが主宰する万華鏡教室の受講生の方々の作品を展示する企画展を、初回から3年ぶりに開催した。	635人

事業名	開催日	事業内容	参加者数
消しゴムを使って干支のハンコ作り	12月1日(土)	ほのぼのしたイラストや、身近な材料を使ったアイデア溢れるクラフトが人気の、流山在住のイラストレーター・三條栄子さんによる恒例の講座を開催した。	14人
プリザーブドフラワー講習会	12月5日(水)	フラワーコーディネーター・三上久美子さんを講師に、“ナチュラル”をキーワードに、クレッセント(三日月)型の大人のリースづくりに取り組んだ。	23人
杜のアトリエ黎明のクリスマス～プリザーブドフラワー作品展	12月11日(火)～ 12月24日(月)	フラワーコーディネーター・三上久美子さんが主宰するカンパニュラの皆さんによるプリザーブドフラワー&アーティフィシャルフラワー作品展を開催した。	226人
ハーバリウムワークショップ	12月13日(木) 12月16日(日) 12月19日(水)	フラワーコーディネーター・三上久美子さんを講師に、開催中のプリザーブドフラワー作品展の作品に囲まれて、初めての方でも楽しく手軽にチャレンジできる、クリスマステイストのハーバリウムワークショップを開催した。	16人
新春企画展「華麗なる赤城神社展Ⅱ」	1月1日(火・祝)～ 1月14日(月)	秋元洒汀は、寺崎広業、田山花袋、竹久夢二など当時の数多くの文人墨客を自宅に招き、文雅の交わりを繰り広げ、赤城神社に詣で句会等の催しを行った。洒汀を中心とした明治大正期の貴重な資料や写真を展示し、赤城神社の華麗なる系譜をご覧いただいた。	518人
第9回流鉄展	2月1日(金)～ 2月11日(月・祝)	流鉄の歩みを、歴史資料や懐かしい写真、流鉄所有の鉄道用品や記念切符等の品々をはじめ、流山本町のジオラマ、鉄道車両模型運転などの展示を通して紹介した。	1,022人
杜のアトリエ黎明のひなまつり	2月16日(土)～ 3月10日(日)	段飾りひな人形を主役に、「つるし飾りちくちくの会」の皆さんによる伝統的なつるし飾りや花飾り、手まりなどを、美しく華やかに展示した。	1,328人
つるし飾りづくり講座	2月23日(土) 3月2日(土)	「杜のアトリエ黎明のひなまつり」関連の催しとして、「つるし飾りちくちくの会」を主宰する伊藤繁子さんを講師に「つるし飾りづくり講座」を開催した。	19人

●その他

事業名	開催日	事業内容	参加者数
下総葛飾小金道ウォーキング	4月22日(日)	10回目となる恒例のイベントで、天候にも恵まれ、多くの参加者に楽しんでいただいた。流山市史跡ガイドの会の方々の引率と丁寧な解説が好評であった。	41人
第14回一茶双樹まつり 一茶句碑めぐりウォーキング (共催事業)	10月7日(日)	「第14回一茶双樹まつり」の企画として、流山市内の5箇所の一茶句碑を巡るウォーキングイベントを、流山俳句協会、流山史跡ガイドの会の協力を得て実施した。	9人

13 流山市立博物館友の会活動状況

4月29日、友の会総会で一年間の行事予定等が決議されました。そのあとの記念講演会は「歴史と歴史小説のあいだ」を日本女子大教授成田龍一氏に講演していただきました。

10月28日、「友の会創立40周年記念パーティー」では、小栗図書・博物館長はじめ来賓の皆様には祝辞をいただき、昭和53年11月創立以降の40年を映像と言葉で振り返りました。

11月の役員会で友の会創立者の一人山本鉦太郎さんから「今限りで企画編集委員長を辞任したい」との申し出があり、これを受けて、次期から企画と編集に分けた役員体制を組むことにしました。



友の会創立40周年記念パーティー

● 1年間の足跡（毎月実施の文章講座、朗読講座、川柳講座の活動状況は省略）

- | | | | | |
|-----|--------|--------------------------|------------------------------|---------------------------------|
| 30. | 4. 29 | 友の会総会 | 会長 大出俊幸 | 今年度行事予定、予算案等審議、決議 |
| 30. | 4. 29 | 記念講演会 | 講師 成田龍一氏 | 「歴史と歴史小説のあいだ」 |
| 30. | 5. 16 | 講演会「東葛の地名考」 | 講師 三谷和夫 | 我孫子駅前けやきプラザにて |
| 30. | 6. 15 | | | 「におどり第109号」発刊 特集 友の会に貢献した故人を偲んで |
| 30. | 6. 16 | シンポジウム「楽しい東葛なりわい事典」 | 司会 相原正義 | |
| 30. | 7. 8 | 「和船と小名木川散策」 | 講師 山本鉦太郎 | |
| 30. | 8. 26 | 『東葛流山研究第37号』「楽しい東葛建物事典」 | 執筆者会議 説明
山本鉦太郎 | |
| 30. | 9. 9 | 「陶匠濱田庄司と民芸の里益子」 | 講師 山本鉦太郎 | |
| 30. | 9. 15 | 「におどり第110号・友の会創立40周年記念号」 | 発刊 座談会
創立40周年、他 | |
| 30. | 10. 20 | 友の会朗読発表会 | 「私の好きな一場面と愛唱詩集」 | 指導と音楽
西村喜美江 |
| 30. | 10. 28 | | | 「友の会創立40周年記念パーティー」 京北ホールにて |
| 30. | 11. 27 | 「紅葉の鎌倉文学散歩」 | 講師 山本鉦太郎 | |
| 30. | 12. 16 | 「爆笑忘年会」 | バリトンによる名曲の調べ、他 | 小倉ホールにて |
| 31. | 1. 13 | 「楽しい新年会」 | ライブ（文音「ボーカル」と恩流「ギターとボーカル」）、他 | |
| 31. | 2. 24 | 「板橋巢鴨をめぐる歴史探訪」 | 講師 大出俊幸、上野健夫、巡墓会 | |
| 31. | 2. 25 | 「におどり第111号」 | 発刊 特集 あなたにとって平成とはどんな年でしたか | |
| 31. | 3. 22 | 生きた社会科見学 | 「房総のむらと印旛沼周辺の寺社、教会を訪ねる」 | 講師 相原正義、大西正敏、森行和男、目黒文正、大熊正孝 |
| 31. | 3. 31 | 『東葛流山研究第37号』 | 「楽しい東葛建物事典」 | 発刊 |

交通のご案内

- 交通：〔電車〕 JR馬橋駅または新松戸駅より流鉄流山線に乗換
流山駅下車 徒歩約7分
つくばエクスプレス流山セントラルパーク駅下車 徒歩約22分
〔バス〕京成バス（文化会館入口下車） 東武バス（加二号公園前下車）
〔自動車〕常磐自動車道流山インターより約7分
県道松戸野田線流山中央交番前
- 開館時間：午前9時30分～午後5時
- 休館日：毎週月曜日（国民の祝日が月曜日の場合はその翌日）
毎月月末の日（ただし、月末の日が土・日曜日の場合は除く）
年末年始、その他臨時開館・休館があります。
- 入館料：特別展を除き入館料は無料です。
特別展（大人 210円、小人 100円）
ただし、団体など減免制度がありますので、お問い合わせください。